

自然環境保全対策の推進

【背景と課題】

北部地域の国道58号では、毎年6～10月の満月の夜に、産卵のために海に向かうカニが道路を横断し、車に轢かれる「**ロードキル**」が多発。

これまでにカニのロードキルを防ぐために、**カニさんトンネル等のハード対策を積極的に推進**。

しかし、依然として多くのロードキルが発生しており、**対策効果が不十分**。



【カニさんトンネルのイメージ】



【カニさんトンネル】



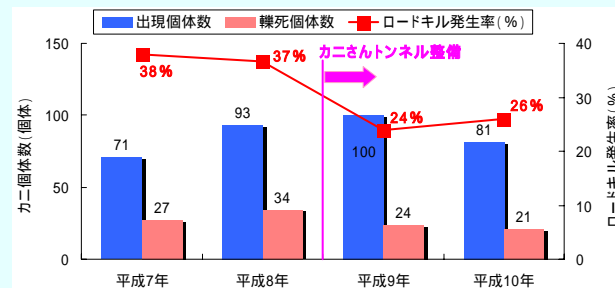
【警戒標識】



【カニ渡りネット】



【カニの横断・輪禍の様子】



【カニさんトンネル整備前後のロードキルの変化】

新たなロードキル対策が早急に必要

【課題解決に向けて】

発想の転換をし、これまでのハード対策に加えてソフト対策 (**カニさんお助け隊**) の導入を検討。